



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

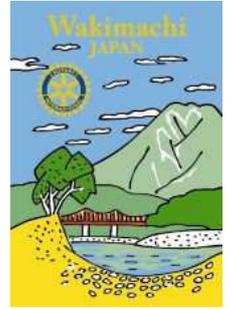
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2024年2月8日 木曜日

第26回例会 No. 2865

会員総数:40名 出席者27名 出席率:67.50%



●メーキャップ

●会長挨拶

川原会長 皆さんこんにちは。今日も多くの方にお集まりいただきありがとうございます。
今日の会長挨拶のテーマは、日本の地震についてです。今年の元旦に能登半島で大きな地震が起こりました。この地震は、二つの大きな地震が連続して13秒後に起こった為、大きな被害をもたらしています。それぞれの地震のマグニチュードは7.3と言われていますが、二つが連続して起こったことによって、マグニチュードが7.6に増幅されたことでかなり大きな被害が起こりました。日本は世界的に見ても地震の多い国で、世界で起こる大地震の約20%は日本で起こるとされています。過去にさかのぼってみると、明治以降、日本で死者千人以上の大地震は、実に11回起こっています。単純に計算してみると、13年に一度ぐらい起こっています。そんなに頻繁に起こっている感覚はありません。それは地震が連続して発生する地震活動起動期と、あまり発生しない地震の静穏期というのが周期的に起こっている事によります。

日本で過去、一番大きな地震が起こったのは、第二次世界大戦中から戦後にかけての1940年から46年で、六年間に実に5回も大きな地震が起こっています。その前はというと、ペリーが日本に黒船として来訪した1853年からの三年間で、多くの地震が起こっています。そんな歴史的な背景を見てみると、関東地方にマグニチュード7を超えるような、大地震が発生する可能性は70%以上あるにもかかわらず、1923年の関東大震災以来、百年にわたって大きな地震が起こっていないということに、多少不気味な様相を感じます。神戸大学の石橋教授によると、日本の戦後の復興は、この地震の静穏期に合致していると述べられています。たしかに、日本の発展は、第二次世界大戦後から復興しているのですが、1995年の阪神淡路大震災以降で、千人を超えるような死者を出す地震が起こっておりません。ただ阪神淡路大震災を境に、日本は地震の静穏期から活動期に入ったという多くの地震学者がいます。

これらの歴史を踏まえてみると、徳島県においても、北部は東西に中央構造線が走っており、多くの断層があります。今後30年間に、マグニチュード7を超えるような地震が起こる可能性は、1%未満とされています。それにひきかえ、県南部に大きな被害を起こすであろう南海トラフ大地震の起こる可能性は、今後30年間で70%を超えるとも言われています。そういった背景を考えると、私たち脇町ロータリークラブでも、今一度なにかできるのか、考えてみていいのかなと思っています。皆様はいかがお考えでしょうか。会長挨拶は以上です。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報 鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項 ロータリー手帳が必要な方は、事務局までご連絡ください。

●委員会報告

会員増強維持退会

防止委員会

佐藤順二会員

本年度、60周年に向けてクラブの活動意義には、会員の増強維持が最も大切にあるという風に、年度初めにお伝えしたのですが、どうも雲行きが怪しくなってきました。ぜひとも1週間に一度、2~3時間を取っていただける人を探してください。食事が終わった後には、デミタスコffeeも出ます。非常にためになる、一時間が過ごせる、とすることで会員拡大をぜひお願いしたいと思います。

それからロータリー特有の、毎週卓和があります。これは、会員の今までの経験や、非常にいい話が聞けるとおもいます。今日は東洋警備、宮本会長の私の履歴書の話が出ますので、皆さん期待していただけたいと思います。お手元に、ロータリークラブの入会案内ありますので、ぜひもう一度、見ていただいて、特に女性会員、それから都会からUターンで帰ってこられた方など、候補になるかと思うので、ぜひお声をかけをいただきたいと思います。60周年の来期は40人割っての60周年は無いと思っていますので、ぜひよろしくご協力のほどお願いします。

卓話 皆さんこんにちは。平成 11 年入会の藤原さんと同期の宮本でございます。よろしくお願ひします。
宮本 隆 会員 皆様ご承知の通り、仕事の方は、サービス業の警備会社を経営しておりました。一昨年の 9 月に、次男の方に社長譲り、会長として今現在に至っております。先ほど、テーブルの方でロータリーの話をお話をちょっとしていたのですが、脇町ロータリーに平成 11 年に藤原さんと一緒に行った時に、各会員の皆様は精力的にロータリー活動をやっておられまして、特に、毎晩のように宮本君、今日も一緒に飲みにお誘ひいかないか、と電話がかかってきました。ほとんど、週 5 日くらい飲み会がありました。しかしその飲み会があった中で、私のことも理解して頂けましたし、一緒に飲む会員さんのことも理解することが出来ました。今現在、この脇町ロータリーでは、そういう話が最近全く聞かなくて、もうちょっと横のつながりというか、皆さんとの繋がりが、もう少しあればいいなと思っております。

ここからは、一応考えてきた話をさせていただきます。私も自分ごとと、会社のことを少しお話させていただきます。

私は昭和 32 年 9 月 1 日、防災の日に生まれました。穴吹町で防災の日生まれ、仕事は警備会社となり、その点は運命的な何かを感じます。

穴吹小学校時代は、だいたい後ろから二番目三番目ぐらいで、今の見た目と同じように身長も大きいほうでした。ところが、中学校に入ってから、身長が伸びず卒業する頃には、前から四番目か五番目ぐらいになっていました。卒業写真も全体では前列に座らされていました。中学校卒業から高校に入るまでに約 40 日、休みがありましたがその間、入学準備のため、両親が革靴を買ってくれました。高校入るということで靴を買って合わせてはズなのに、10 日後、靴を履くとサイズが合わない。サイズを間違えたと思い、仕方がないので、もう一足買ってもらいました。ところが、また 10 日過ぎたら合わないんですよ。高校に入学する時に、またもう一足買ってもらいました。実際 16cm ぐらい、40 日間で身長が伸びました。その後も身長は、徐々に伸びて、最終 182cm まで伸びました。その姿を見た母親は、すごいなと喜んでくれたのですが、癌になりまして、医者の方からも余命一年、長くても五年だと言われ、大変ショックを受けました。親孝行することもできないまま、大学入る前に亡くなってしまい、そのことが今でも心残りになっています。

高校時代は、剣道をやっていました。剣道は中学校の時、初段を取って、高校一年で二段、高校三年で三段をいただきました。まあそのとき三段持っていたのは、県下で 3 人だけでした。大学は国士舘大学に進学したので、剣道三段持っているし、国士舘大学行ったら剣道をするのではと周りからは思われていたのですが、剣道よりもバイトを沢山しました。また、麻雀道も真剣に取り組みました。

昭和 55 年に大学を卒業するので、就職をどうするかと考えていた時、親父が、私が大学卒業する前に会社を設立しまして、それが今現在の東洋警備です。息子の私と一緒にやろうと言うことで、警備会社を始めたのですが、どういう仕事をするのだろうかとかワクワクしながら帰って来ましたが、自分が思い描いた仕事はさせてもらえませんでした。自分は勉強が得意ではないけれど、一応大学卒業しているし、色々な事に不満がありながらも一年半、ずっと仕事を続けていました。その間に、警備業の試験を受けて、資格も取ったのですが、どうしても水が合わずにいました。

実家が酒屋だったこともあり、思い切って、酒屋の方を手伝わして貰えないかと相談しましたが、そのことで親父と喧嘩となり、私は家を出ました。大阪にいた友達を頼りに、その日暮らしをしていましたが、頭も冷えてきたので、二か月ぐらい経ってから、親父に許しをもらい、帰って酒屋をすることにしました。ところが帰ってきて、酒屋の経営状態を見てショックを受けました。売上も少なく借金もありましたので、このままでは酒屋がつぶれてしまうと思った反面、それなら、一回、自分の努力で立て直してみようかと思ひまして、一年間ちょっと頑張って売上を上げることに成功しました。

とはいえ、一人のできる仕事にも限界がありましたので、その次に、妻をもらいました。今の、現在の妻です。3 人の子供にも恵まれました。昭和 63 年に新しい店舗にするという事で、お店を建ててからは、順調に売り上げも伸びていきました。酒屋の経営も安定してききましたので、また東洋警備保障の方に、仕事の熱量をシフトしていきます。そしたら親父も初めは喜んでいました。私の考えは、親父とよくぶつかったのですが、今やっている事業だけでは、将来ジリ貧になるため、仕事の方は、機械警備を中心に常駐警備を取っていく方向へ、舵を切りました。その仕事の方も順調よく、ぼちぼち取れていったのですが、機械警備では、契約をしていただいたお客様には、当然ながら機械を全部設置するわけなので、経費の方が莫大になっていきました。あの当時、徳島自動車道を通すため、自動車道の工事現場が沢山あり、ほとんど弊社が警備を受けていました。ところが平成 11 年には、もうほとんど高速道工事も終わりました。地元の建設会社への営業はうまくいかず、この後どうするんだという話になって、また親父と衝突します。どちらかが辞めるという話まで進んだので、自ら身を引きました。ですから私、東洋警備を 2 回退職しています。

卓話
宮本 隆 会員

営業が得意だった私は、心機一転、保険会社に就職しました。私の読み通り、保険の営業でも一定の成果を上げ、歩合制の給与も毎月10万ずつUPしていきました。4か月ほどたったころ、平成11年の11月に義理のお母さんから電話があり、親父が倒れたと連絡がありました。手当の甲斐なく、親父の方は12月に亡くなりました。親父がなくなる前に、保険会社を退職し、私が、東洋警備の社長に就任することになりました。社長になって、一番初めにしたことが、脇町ロータリークラブに入会することでした。

会社の方も、主たる業務を機械警備とし、その五年後、現金輸送の軽貨物なのですが、そちらの方を始めました。しばらくして、一般貨物の話があり、事業拡張するためにはどうするか迷っていた時、平成26年9月頃、遠藤会員に、運送業でのノウハウをお伺いできたので、本格的に平成28年から、現在の現金輸送を始めました。警備業には、区分の種類があって第一区分は機械警備、常駐とか巡回警備、空港保安警備業務、第二区分は交通整理とか雑踏整理、第三区分というのが輸送関係、第四区分は人身、ボディガードということで、警備会社でも種類がたくさんあります。その内容が、弊社では第一区分から第四区分まで、全ての業務をカバーできるようになりました。まあそういうことから、先ほどお話ししたように、息子の方に代表が変わる道筋が立ちましたので、今現在は、会長という名目でございます。

一応これで私の事が、だいたい分かってもらえたのではないかと思います。ですが、波乱万丈の話ではありませんけど、これだけでは、本当の私のことを語りつくす時間がありません。知りたい方おりましたら、また久ぶりに、飲みに誘ってください。昔、ロータリーの先輩方がご活躍されていた時代が懐かしいのです。そういうことでよろしくお願いします。

●ニコニコボックス

●例会ダイジェスト

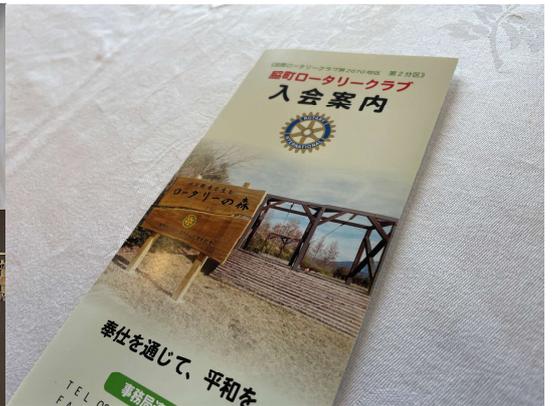
今週の見出し！

保安警備上の理由で、卓話の内容は、一部有料公開となります。

1. 先輩、後輩の仲。

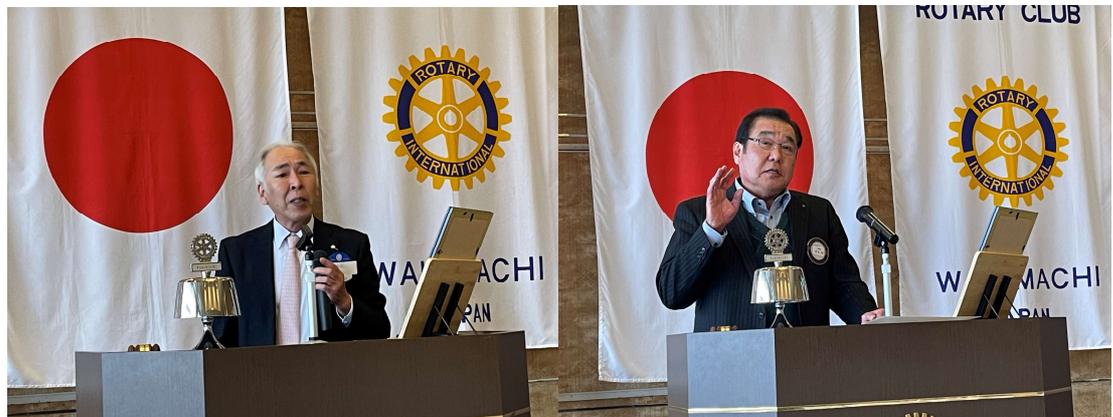


2. 目指せ40人！



1. 目の奥が笑っていないような気がしますが…。 2. 自薦他薦は問いません。今一度、拡散を。

3. 鴨島 RC よりゲスト。



4. 雨降って地固まる。

3. 伊勢様、メイキャップありがとうございました。 4. ボディガードされたい人は宮本倶楽部まで

次回例会

2024年2月15日(木)12:30～

清月屋敷

プログラム

卓話 美馬保健所 職員様

次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、加島会員、上柿会員、北川会員、木下会員、郷司会員、千葉会員、秦会員、藤村会員、山本会員、吉野会員
メイクアップして下さい。

☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。